



「荏田南中学生の声」

荏田南地区社協だより 会長 藤巻孝司

春爛漫のはずがウイルス蔓延、新型コロナウイルスの感染は止まりません。小中学校の休校、集会・イベントの自粛、そして日常生活は憶測の連鎖で混乱しています。

また、地区社協の活動にも影響がでており、地域福祉フォーラムは中止に迫られました。日々状況が変化していますが、感染防止のためには一人一人が危機感と自覚を持ちながら行動していくことが大切だと思います。

今年一月から六月までの主な地区社協活動は次のとおりです。

- 一月十八日 **ボランティア交流会** 下記参照願います。
- 一月十九日 **そなえちゃんカード登録者のつどい** 荏田南三丁目災害時に安否確認や避難支援を希望する方々 そなえちゃんカード登録者）が集まり、気になることや備えの状況など、顔を合わせながらの情報交換をおこないました。
- 二月十五日 **都筑区社会福祉大会**

地区社協が支援しているボランティア二団体が、地域の社会福祉に大きく貢献したということで表彰されました。受賞、おめでとうございます。

- ◆荏田南地区ほほえみ交流カフェ
- ◆横浜市内で最初に設置された認知症&予防カフェ
- ◆まんまるプレイパーク

子ども”やりたい”気持ちを大切にしたい自由な遊び場

二月二四日 **荏田南地区地域福祉フォーラム**

新型コロナウイルス感染防止のため急遽中止といたしました。やむを得ないこととはいえ、皆様には大変ご迷惑をおかけしました。改めて、開催したいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

五月九日 **荏田南社会福祉協議会 第二七回定例総会**

令和元年の活動・決算報告、二年度の活動計画、予算書などが審議されます。

◎六月実施予定の恒例の**シニアバスツアー**は、新型コロナウイルス感染防止のため延期となりました。実施時期は未定)

◎第四期 令和三年度(七年度) 都筑区地域福祉保健計画の荏田南地区別計画」*の策定がスタートしました。

*荏田南地区に住む人たちが、安心して暮らせることを目指し、地域の問題解決に向けて取り組んでいくための計画

ボランティアに参加して 荏田南中学校 一年 長島 梨乃

私は、福祉委員に入り多くの事を学び、経験しました。

十一月の三日私は人生で初めてボランティアに参加しました。都筑区民祭りの中学生ボランティアです。知らない学校の人や大人の人がいてとても緊張しました。そして、「あく、やっぱり、ひき受けないほうがよかったかな」と思いました。そんな中、始まったボランティア活動。最初に行ったのは、パンフレットの袋づめです。パンフレットを二、三枚重ねてとなりの人にわたす単純な作業のくり返しでした。私は、こういう作業がすきだったのでとても楽しかったです。このころから、周りの人と少し話せるようになり「来てよかった」と思えるようになっていきました。

その後、募金を集めてまわりました。「どうぞ。」と、言って募金をしてくれた人の顔はどれも明るく、だれかのために願っているのだなと思えました。

お店の手伝いでラムネを売ったりしました。「おいしいよ。」とか「ラムネを売っています。」と、言ってみようかと思いましたが、人のために働く、何かをするという事を学びました。これからは困っている人がいたら積極的に助け、働きたいなと思えました。そして、その心を皆が持つことが出来れば福祉の輪が広がっていくと思います。



『荏田南ボランティア交流会』開催

『荏田南地区社協ボランティア交流会』が一月十八日(土)十三時半から、多数の出席を得て、しいの木台ハイツ集会所で開催されました。

◆「ひだまり/赤ちゃん会」から広田さん。第一金曜日に荏田南二丁目自治会館で開催。一歳過ぎてもOK。第二子・第三子も受け入れており、四季折々の行事を楽しく行っている。

◆「公園遊び/プレイパーク」から佐々木さん。学童を対象にまんまる公園で開催。十六年目を迎えた。火や手作り遊具などの際にはプロの遊び係が安全を守りつつ子供たちの相手をしてくれている。遊び係・準備係・片付け係などが必要。

◆「南小見守り隊」から志村さんと緑川さん。二十数名の隊員が子供たちの下校時の見守りを行っている。十数年間、楽しみながら活動している。

◆「ほほえみの会」からは板橋さん。十数名のボランティアが、病院や買物の付き添い、庭の手入れなど、ちよっとした住民の困り事の解決に当たっている。新規活動員募集中。ご依頼はケアプラザへ。依頼費用は二時間で五百円。

◆「ほほえみ交流カフェ」から小泉さん。毎月第一火曜日十三時半から。一月で六十八回経過。認知症の予防から備えへ。毎回五十人前後が参加して楽しく集っている。荏田南三丁目では毎月第三火曜日にサテライト「どんぐりカフェ」も開催している。

◆発達障害の子をもつ親の集い「ほこべん」から樋口さん。地区社協の活動から始まった。葛が谷ケアプラザの集会所で開催している。平均十五組が参加。

◆「いっしょにご飯たべよう会」から小泉さん。二カ月に一回、大丸自治会館。住民がお弁当を持ち寄って、さまざまな話題に花を咲かせている。

◆「えだみなみの歌声」から樋口さん。「ほほえみ交流カフェ」の歌声コーナーから派生したもので、毎月第三火曜日十時～十二時に、一丁目自治会館で開催。自分が一番上手だと思っ歌うことが楽しみのコツだとか。

この他にも、かしの木で昼食会が行われている報告や、参加者から活発な質問があった。すべてのグループ発表が終わったあと、簡単な懇親会が行われて散会となりました。

「地域ケアプラザ」ってどんなところ?

葛が谷地域ケアプラザ 生活支援コーディネーター 明間 瑛莉子

Part13

2017年から掲載させていただいている「地域ケアプラザ」ってどんなところ?」も3年が経ちました。みなさんが少しでもケアプラザを身近に感じていただければ嬉しいです。

これまでボランティアのことや講座のことをお伝えしてきましたが、よりたくさんの方にケアプラザを知っていただきたいという願いを込めて、改めて地域ケアプラザの機能についてお話させていただけたらと思っています。

地域ケアプラザは、福祉や保健に関する地域の身近な相談先として、こどもから高齢者までさまざまなご相談に応じています。また、ケアプラザには基本的な5つの機能として「①地域活動交流」「②生活支援体制整備」「③地域包括支援センター」「④居宅介護支援」「⑤通所介護」があり、それぞれの分野の専門職が業務を担っています。

各事業の詳細は、次回以降順番に掲載させていただきます。お楽しみに!

TEL:045-943-5951

<http://www.yokohamashakyo.jp/kuzugaya/index.html>



小規模多機能型居宅介護施設 しょうぶ

都筑区荏田南 3-12-14
(荏田高校前下車 徒歩3分)
電話 045-482-7272

デイサービス・訪問介護・泊りが、同じ施設内でご利用頂けます。お気軽に見学・相談して下さい。



深澤りつクリニック 医療福祉相談室
☎ 045-914-4101 メール: soudan@ritsu-c.com
訪問看護ステーションNOA
☎ 045-914-4003 FAX: 045-913-9345
〒224-0003 都筑区中川中央1-28-19 グリーンエージ202

小規模多機能型居宅介護 Harmony House
☎ 045-530-5070 FAX: 045-530-5217
〒224-0033 都筑区茅ヶ崎東2-12-24

どんなことでもお気軽にご相談ください!



看護師常駐、医療処置対応ができます
通所介護・個室入浴ができる半日デイサービス

ペルーガヘルスケアサロン

電話 045-532-6516
都筑区茅ヶ崎中央 24-12
ライオンズプラザ港北ニュータウン 201
(都筑区総合庁舎バス停前すぐ)



足浴や看護師による爪切りも行っています。
随時見学受付中。介護のこと何でもご相談ください。
担当: 村上・鬼頭

小規模多機能型居宅介護施設 かもいけ



都筑区荏田南5丁目 18-53
(『荏田南』バス停徒歩1分)
電話: 045-942-7961

通い、訪問、泊まりが自由に利用できます。
スタッフ募集中
※介護等について、お気軽にご相談下さい。